

神話ゆかりの地を巡る \ ウォーキングに最適! / 散策で心も体もリフレッシュ!

記紀の道 (西都市)

記紀の道は、西都市の田園風景の中に整備された散策路です。西都原古墳群と市街地を結び、古事記、日本書紀の神話ゆかりの地をめぐるこの道は、10年の歳月をかけてつくられました。既存の水系や田んぼ、巨木といった土地の風景をデザインの拠り所とし、地域住民の手によって丁寧に手入れされた場所が道沿いに展開しており、のどかでとても景観が良く、健康づくりのウォーキングに最適な環境です。



健康づくりに最適な散策コース! 古代ロマンに思いを馳せながら歩いてみませんか?

記紀の道ルートマップ

大自然に触れながら
神話ゆかりの地を散策できる

日本で最も古いと云われる「古事記」と「日本書紀」の二文字をとって記紀の道と名付けられ、ニギノミコとコノハナサクヤヒメのゆかりの地をたどり、健康づくりがてら、ロマンス神話に触れることができる散策路です。



1 都萬神社
(つまじんじゃ)
「さいまんさま」とも呼ばれており、日向式内社の一つで、コノハナサクヤヒメを祭神としています。



2 御舟塚
(おひふねづか)
高千穂の峰に降臨されたニギノミコ一行が、海路で奥深い入江であったこの地に到着され、その時の船が鎮まった所。



3 逢初川
(あいそめがわ)
ニギノミコがこの小川で水汲みをしていたコノハナサクヤヒメを見初めた場所。



4 八尋殿
(やひろでん)
ニギノミコが、コノハナサクヤヒメとの新婚生活のために建てられた御殿の跡。



5 無戸室
(うつむろ)
一夜で懐妊したコノハナサクヤヒメがニギノミコに疑われその疑いをとくため戸のない産屋をつくり火をかけて3皇子を出産された場所。



6 児湯の池
(こゆのいけ)
コノハナサクヤヒメが3皇子の産湯の水として使われた池。



7 石貫神社
(いしぬぎじんじゃ)
コノハナサクヤヒメの父オオヤマツノカミを祭神としています。鳥居の横に鬼の窟のものと伝わる石があります。



8 大山祇塚
(おおやまつづか)
オオヤマツノカミの御陵といわれ伝えられている前方後円墳(全長96メートル)



9 鬼の窟
(おにのいわや)
コノハナサクヤヒメを嫁にと請う鬼が父神のオオヤマツノカミより一夜で石造りの館を所望され完成させた窟。



10 男狭穂塚・女狭穂塚
(おさほづか・めさほづか)
男狭穂塚はニギノミコ、女狭穂塚はコノハナサクヤヒメの御陵であるといわれています。



11 このはな館
(このはなかん)
西都原古墳群の概要をはじめ観光情報の提供、地場産品の販売・レストランなど多彩なサービス機能を備えています。



都城事業所 都城保健所内	〒885-0012 都城市上川東3-14-3 TEL.0986-21-0880 FAX.0986-21-6731
日南駐在 日南保健所内	〒889-2536 日南市吾田西1-5-10 TEL.0987-21-1350 FAX.0987-21-1351
小林駐在 小林保健所内	〒886-0003 小林市堤3020-13 TEL.0984-23-7398 FAX.0984-23-8070
高鍋駐在 高鍋保健所内	〒884-0004 高鍋町大字蚊口浦5120-1 TEL.0983-22-5767 FAX.0983-23-5139
延岡事業所 延岡保健所内	〒882-0803 延岡市大貫町1-2840 TEL.0982-35-0126 FAX.0982-35-0208
日向駐在 日向保健所内	〒883-0041 日向市北町2-16 TEL.0982-53-6082 FAX.0982-53-6286
高千穂駐在 高千穂保健所内	〒882-1101 高千穂町大字三田井1086-1 TEL.0982-72-3253 FAX.0982-72-4786